

# 競 技 上 の 注 意

1. 競技開始 第1日 10時00分 第2日 10時30分 第3日 10時30分 第4日 10時30分

## 2. 競技規則・方法

- (1) 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則により行う。
- (2) 学校対校とする。得点は1位 6点・2位 5点・以下……6位 1点とする。

## 3. 選手招集について

- (1) 選手の招集所は、北側メインスタンド裏(100mスタート横)に設置する。
- (2) 招集完了時刻は、競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

【トラック競技:予選】 ※出場者数により組数及び招集時間に変更になります。

種 目	男 子			女 子		
	組	招集開始	招集完了	組	招集開始	招集完了
100m	1 - 7	35 分前	20 分前	1 - 5	35 分前	20 分前
	8 - 14	10 分前	5 分過	6 - 9	15 分前	0 分前
200m	1 - 7	35 分前	20 分前	1 - 4	35 分前	20 分前
	8 - 13	5 分前	10 分過	5 - 8	20 分前	5 分前
400m	1 - 7	35 分前	20 分前	1 - 3	35 分前	20 分前
	8 - 13	15 分前	0 分前	4 - 6	20 分前	5 分前
800m	1 - 7	35 分前	20 分前	1 - 5	35 分前	20 分前
	8 - 13	20 分前	5 分前	6 - 9	25 分前	10 分前
1500m	1 - 3	35 分前	20 分前	1 - 2	35 分前	20 分前
	4 - 5	15 分前	0 分前	3 - 4	20 分前	5 分前
3000m	/			1 - 2	35 分前	20 分前
5000m	1 - 2	35 分前	20 分前	/		
	3	0 分前	15 分過	/		
3000mSC	1 - 2	35 分前	20 分前	/		
4×100mR	1 - 2	35 分前	20 分前	1 - 2	35 分前	20 分前
	3 - 4	25 分前	10 分前	3	25 分前	10 分前
4×400mR	1 - 2	35 分前	20 分前	1 - 2	35 分前	20 分前
	3 - 4	25 分前	10 分前	3	25 分前	10 分前

上記に記載のない種目については、招集時刻は競技開始35分前から始めて招集終了時刻は20分前とする。

### 【トラック競技:準決勝・決勝】

トラック競技準決勝・決勝の招集時刻は、すべて競技開始35分前から始めて招集完了時刻は20分前とする。

### 【フィールド競技:決勝】

フィールド競技決勝の招集時刻は、すべて競技開始60分前から始めて招集完了時刻は45分前とする。  
ただし、棒高跳・やり投は、競技開始75分前から始めて招集完了時刻は60分前とする。

## (3) 招集の手順

- ア) 競技者は、招集開始時刻から招集所で最終確認を受けたあと、競技者係の誘導に従うこと。  
トラック競技の出場者はその際、腰ナンバーカードを受け取り右腰やや後方につけること。
- イ) 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目同時に兼ねて出場する選手はあらかじめ、その旨を最初の種目の招集時に競技者係に申し出ること。

- ウ) 招集時刻に遅れたものは、棄権するものとして処理する。
- エ) リレーのオーダー用紙は、競技者係より受け取り、予選・決勝とも提出すること。  
(提出はその種目1組目の招集完了60分前までに行うこと)  
なお、招集時間内に必ず招集も受けること。  
リレーの選手変更は2019年日本陸上競技連盟規則による。
- オ) 混成競技は、第1日目・第2日目とも最初の種目を(2)に準じて招集を受けること。  
2番目以降の種目の招集はトラック20分前、フィールド30分前にトレーニング室で  
点呼確認を受けたあと、誘導に従う。  
最終点呼は現地で行う。

### 3. 跳躍・投てき競技について

- (1) バーの上げ方については下記のとおりとする。ただし、天候等により変更することがある。

種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男・走高跳	$\frac{1.70}{1.50}$	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	以降3cmとする
女・走高跳	$\frac{1.40}{1.20}$	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	以降3cmとする
男・棒高跳	$\frac{3.50}{2.60}$	2.70	2.80	2.90	3.00	3.10	3.20	3.30	以降10cmとする
女・棒高跳	$\frac{2.60}{1.70}$	1.80	1.90	2.00	2.10	2.20	2.30	2.40	以降10cmとする

※練習は2段階の高さで実施する。

※順位決定のバーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

### 4. その他

- (1) トラック競技のプラス出場者の決定については、タイムの上位者から選出する。  
同タイムが出た場合は写真を拡大し「着差あり」まで判定する。  
それでも判定できない場合は同着とし、本人または代理人により抽選する。
- (2) ナンバーカードは胸背部に必ず着用すること。  
ただし、走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳においては、胸背部いずれかでよい。
- (3) 使用する全天候用スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とする。  
ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (4) 棒高跳出場選手は、ポールを持参すること。
- (5) 用器具の検査時間は、各種目とも招集開始60分前より始めて30分前で締切る。
- (6) 本競技場での練習時間は、トラック・フィールドとも競技開始60分前までとする。
- (7) 各種目3位まで表彰する。
- (8) 本大会で6位までの入賞者は北九州地区予選会(長崎)に出場する資格が与えられる。  
ただし、混成競技と競歩種目及び女子新種目(棒高跳・三段跳・ハンマー投)は4位までとする。
- (9) 北九州大会出場権を獲得した学校は、各校責任のもと申込用紙を大会最終日に提出すること。

写真撮影については保護者等、学校関係者のみとし、許可を受けること。  
許可申請書を作成し、各校顧問が大会当日までに専門委員長へ提出すること。  
許可された者のみ、撮影許可区域内での撮影ができるものとする。  
なお、報道関係者については、報道係で受付を行い、撮影許可を得ること。